



## 文京歩こう会・7月10日例会報告

梅雨らしいといえばそうなのですが、中休みもなく連日傘マークの天気予報が続いております。温暖化の影響からか、観測史上最大という降雨量が各地で記録され、その影響が心配されます。ずっと前から警鐘が鳴らされてきた問題がいよいよ本格化してきているのかと思うと、今更かも知れませんが自分がこの問題に対してできることを少しでも行動してゆかねばならないと思うこの頃です。雨もまた自然、自然の中にある東京の、前回に引続き江東区のコースを歩きました。



時折パラパラと雨が落ちてくる空模様の中、京葉線の潮見駅を10時にスタートしました。南下して潮見さざなみ公園へ入ります。南に運河を見る港湾の雰囲気のある場所でした。漣橋を渡り、辰巳の森海浜公園へ。埋立地に整備された公園で、マレットゴルフ場やラグビー練習場などの施設もあるようです。雨に濡れた草木の緑がきれいでした。

続いて南に進むとすぐに辰巳の森緑道公園です。園路の両脇にたくさんの木が植えられており、公園の南半分ほどは市民農園として使われているようです。食べごろを迎えたきゅうりなど、農作業の苦勞の賜物があちこちに見られました。農のある生活、憧れます。

橋を渡って最後の夢の島公園に入ります。倉庫などが多い地域ですが、この周辺には公園もたくさん整備されています。競技場、野球場などのスポーツ施設や熱帯植物園などの文化施設など、楽しみが多い公園でした。

公園を出ると首都高の高架がすぐ目の前に迫り、物流拠点の多いこの地ならではの街の音が否応なしに耳に入ってきます。最後にその高架下を歩いてゴールの新木場駅に11:30前にゴールしました。お疲れ様でした！

次回は8/6(木)江東区コースを歩きます。皆さまのご参加お待ちしております。

